

# 小瀬川水系流域治水プロジェクト【事業効果（大臣管理区間）の見える化】

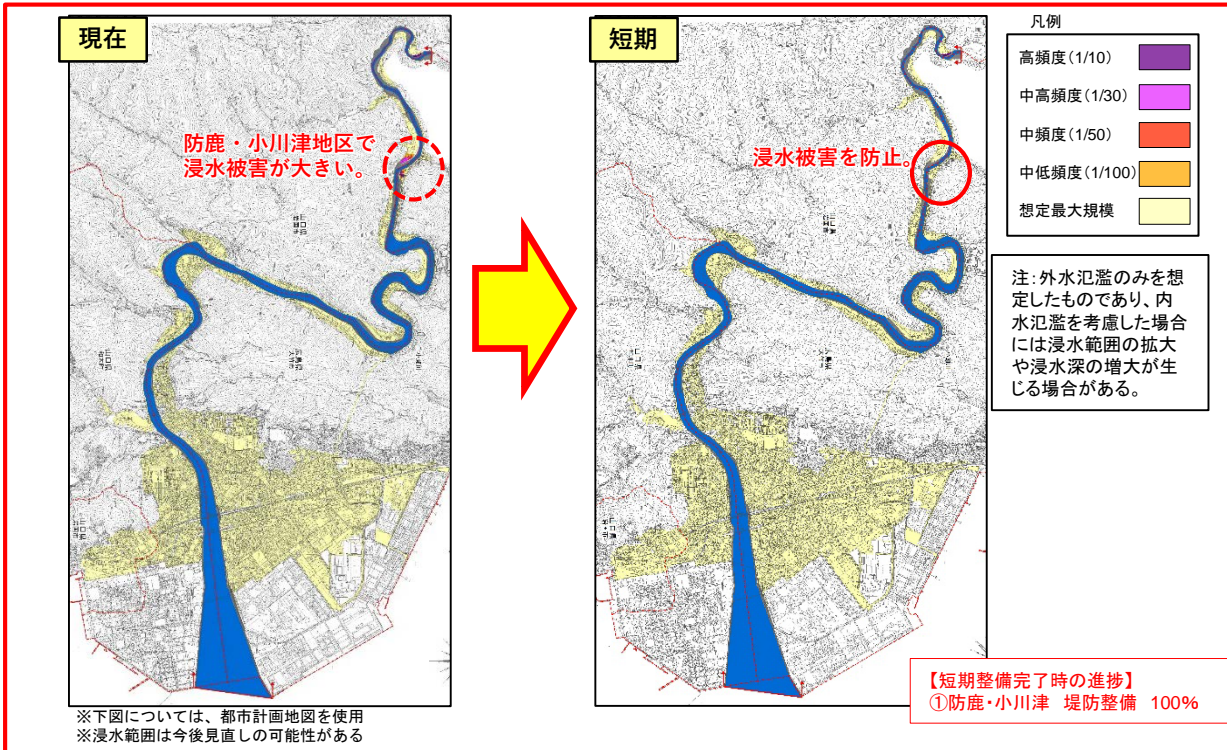
～コンビナートを中心とした地域の産業と暮らしを守る流域治水対策の推進～

【短期完了時】  
無堤部の防鹿・小川津地区の堤防整備が完了することで、戦後最大の平成17年9月洪水と同規模の洪水に対し両地区の浸水被害を解消することが可能。

## 実施箇所・対策内容



## 短期整備（5カ年加速化対策）効果：河川整備率 約89%→約94%



【短期整備完了時の進捗】  
①防鹿・小川津 堤防整備 100%

区分	対策内容	区間	工程	
			【5年加速化対策】 短期 (R3～7年)	中長期 (R8～26年)
			1/2 ⇒ 1/40	1/40 ⇒ 1/70
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	堤防整備	①地区 (防鹿・小川津)	100%	
		②地区 (小瀬)		100%
	浸透対策	①地区 (上木野)		100%
		②地区 (瀬田)		100%
		③地区 (大竹)		100%
	高潮堤防整備	①地区 (大竹・和木)		100%
耐震対策	①地区 (大竹・和木)		100%	

R3 ※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。